

【入試ガイドブック_〈問1〉】

2024 年度入試 十文字学園女子大学 教育人文学部

文芸文化学科 総合型選抜
課 題（小論文）

【注意事項】

- 1 開始後、所定欄に受験番号と氏名を記入してください。
- 2 各自が自由に考えた題名を書いてください。
- 3 小論文用紙は、横書きで記述してください。
- 4 文字数は 720 字以上 800 字以内です。

次の①と②の新聞記事を読み、あなたの考えを論じてください。

①

岐阜市立中央図書館 開館控え催し

1万冊ドミノ、世界記録挑む 7月開催 実行委、不用本提供募る

本を並べてドミノ倒しをする「本 de ドミノ」。世界記録をめざし、1万冊に挑戦する。

岐阜市の会社社長らが実行委員会を作り、準備してきた。開館6日前の7月12日に2階の図書館の床に本を並べてドミノ倒しをする。現在の世界記録は今年1月に英国で達成された5,318冊だという。当日の様子をビデオに撮ってギネスワールドレコーズジャパンに申請する。

市民に呼びかけて不用になった本を集める。すでに市内の小中学校を通じて家庭にチラシを配り、一般からも広く募集中。立てやすいように厚さ2センチ以上が好ましく、雑誌や非売品などは除く。実行委が回収する。本は使用後に換金して図書館に寄付する計画だ。

ドミノ倒しの本を並べる高校生以上のボランティア50人も募集する。実行委員長のAさんは「著名な建築家の伊東豊雄さんが設計した新しい図書館を、世界に向けて発信したい」と意気込んでいる。

イベントは市や市教育委員会が後援する。市は「本を粗末にすることにならないか」という懸念もあったが、古本を使い、使用後は有効利用するのでよいと判断した」としている。

出典：『朝日新聞』2015年5月25日、朝刊、岐阜全県版

②

声) 図書館で「本のドミノ倒し」とは

地方公務員 B

「岐阜市立中央図書館 開館控え催し」という記事(5月25日地域面)を見ました。不要になった本1万冊を集めてドミノ倒しをして、当日の様子をビデオに撮ってギネスワールドレコーズジャパンに申請するのだそうです。私は大きな違和感を覚えずにはいられません。

図書館は本を大切にし、本を読み、本に親しむことを教える役割を担っています。それなのにその場所で、本を単なるモノとして扱うことは適切なのでしょうか。岐阜市側は「古本を使い、使用後は有効利用するのでよいと判断した」といっているようですが、古本だろうと本は本です。そもそも、1万冊もの書籍をわざわざ集めて、古本屋などに持ち込み換金することが、本にとって「有効利用」といえるのでしょうか。

注目を集めるためだけにしか思えない、このような本をないがしろにする企画を、あたかもいいことであるかのように報じることにも疑問を感じます。

出典：『朝日新聞』2015年6月2日、朝刊